

創業から半世紀 職人技が光るオーダー メイドの木製家具

タマ装備

タマ装備(世田谷区玉堤、玉木博社長、03・3702・5104)は、木製の什器や家具をすべてオーダーメイドで製作している。昭和39年に先代の社長が「木工芸」として創業し、昭和44年に「タマ装備」として法人成りした。かつては銀行のカウンターや、スーパー・百貨店の売り場を多く製作していたが、現在はマンションのモデルルームや一般家庭の備え付け家具、百貨店の什器などが中心となっている。

同社の家具はどれも、職人がミリ単位の手作業で一つひとつ製作している。昨今は既製品の低価格な木製家具が人気となっているが、同社は自社製品の品質に絶対の自信を持つ。お客様との綿密な打ち合わせをくり返して職人がつく上げた同社製品はもちろん安くはないが、細部に至るまでお客様のイメージを忠実に具現化し、耐久性も抜群。価格に見合う確か

な価値を感じさせる。長年続けてきた丁寧な仕事ぶりにはお客様からの信頼も厚く、親子二代にわたってお付き合いのあるお客様もいる。

一人前になるまで10年にかかると言われる職人の数が減少すると同時に、木製品自体の数も少なくなってきたことであるが「地道でアナログだけれど、3Dプリンターなどでは絶対にできない血の通った仕事をしている。先代が築いたものをしっかりと未来に残していきたい」と玉木社長は誇らしげに語る。

最近ではマンションのモデルルームの備え付け家具製造の受注が増えているが、今後については「家具だけでなく木製で何ができるか、幅を広げ新たな可能性に挑戦したい」と意気込む。オーダーメイドの木製家具で、貴方のイメージする家や店舗に一步步近づけてみてはいかがだろうか。



玉木博社長



作業現場